令和2年度第3回柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会議事録

	次州 6日 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1
日 時	令和3年3月30日(火) 午前9時45分から午前10時15分まで
場所	柏原市役所 本館 3 階 市議会委員会室
出席者	(柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員)
	○石橋委員(柏原市健康福祉部)
	○市川委員(柏原市政策推進部)
	○重森委員(関西福祉科学大学)
	〇西戸委員(柏原市市民部)
	○橋本委員(株式会社りそな銀行柏原支店)
	○三宅委員(市民)
	(50 音順)
欠席者	○石村委員(パナソニックサイクルテック株式会社)
	○茅野委員(大阪中河内農業協同組合)
	○河村委員(大阪教育大学)
	○畠山委員(柏原市労働組合協議会)
	(50 音順)
事 務 局	○安田 政策推進部総合政策監
	○小林 政策推進部次長兼企画調整課長
	○榎内 企画調整課参事
	○中嶋 企画調整課課長補佐
	〇松田 企画調整課主任
会議次第	1 開会
	2 議題
	第2期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)について
	3 その他
	4 閉会
1	

1 開 会

○委員会成立報告
委員6名出席により、推進委員会規則第5条第2項の規定に基づいて、
委員会が成立していることを報告。

2 議 題

2 議 題	
委員長	開会挨拶
事務局	【資料確認】
	・次第
	・第2期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)
	【委員会の運営等】
	委員会を公開とし、推進委員会議事録を作成し、公表する。
	委員会開催時には傍聴者の入室を認める。
委員長	【議事進行】
	(1) 第2期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)
事務局説明	(事務局 説明)
委員長	事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。
	(意見、質問なし)
委員長	パブリックコメント実施による意見がなかったことや最終案の内容に関
	する質問ではないが、当該戦略の策定は、第5次総合計画との整合を図る
	目的もあって、昨年度1年延長した経過がある。
	そのため、第5次総合計画の策定状況や当該戦略との関連性について、説
	明していただきたい。
事務局	第5次柏原市総合計画については、昨日最終の審議会を開き、答申をい
	ただいたところである。
	その答申いただいた内容である、今回の第5次柏原市総合計画について
	は、2030年まで10年間の計画となるが、まちの将来像として「選ばれ
	るまち柏原」を定めている。
	この「選ばれるまち柏原」について少し説明させていただくと、「柏原
	市」が「住む」、「働く」、「学ぶ」、「訪れる」、「応援する」など、様々な
	関わりを持つ場所として、多くの方から「選ばれる」、「選び続けられ
	る」まちとなることを表している。
	そして、この「選ばれ」、「選び続けられ」ることは、すでに住んでいる市
	民が「住み続ける」、新たな人が「住む」まちとなり、「定住」、「永住」す

る人が増加する未来も同時に描いている。

また、この第5次柏原市総合計画は、第4次柏原市総合計画の流れを引き 継ぐものであるが、第4次と異なるところの一つとして、将来像としての 目標人口は設定しておらず、先ほど申し上げた 2030 年まちの将来像「選 ばれるまち柏原」を実現するために必要な施策を実施していくものとなっ ている。

ただ、目標人口は設定していないものの、やはり人口減少の課題は市にと って大変大きなものであり、この問題への対応はまちの将来像の実現に向 けて必要なものであることから、今回策定する第2期柏原市まち・ひと・ しごと創生総合戦略は、総合計画の側から見ても、まちの将来像を実現す るための人口減少、少子高齢化等の課題に対応する、総合計画のリーディ ングプロジェクトとして位置付けられるものである。

また、今回の総合計画の基本計画内には、新たに目標達成の成果指標を記 載しているが、これについても、第2期柏原市まち・ひと・しごと創生総 合戦略におけるKPI設定と一部重複する部分もある一方で、総合戦略に は、まち・ひと・しごとに特化した、特徴的な施策やKPI設定などがあ る。

総合計画の策定においては、人口減少の課題への対応を、第2期柏原市ま ち・ひと・しごと創生総合戦略に担ってもらう部分であることも見据えつ つ、策定できたのではないかと考えている。

事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。 委員長

(意見、質問なし)

それでは、事務局の説明どおり、第2期柏原市まち・ひと・しごと創生総 委員長 合戦略 (最終案) を成案とする。

> なお、本日をもって令和2年度の推進委員会は終了となるが、委員の皆様 方には、これまで第2期総合戦略策定にあたり、活発な議論をいただき感 謝申し上げる。

> 地方創生は、中長期のビジョンに基づく政策であることから、第2期策定 後も引き続き、効果検証などを行いながら、各取組を進めていくことにな るので、引き続きご協力いただくようお願する。

それでは、以上をもって第3回推進委員会を閉会させていただく。